

一般質問

議員の知見と活動の集約

一般質問は、町政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し見解を求めるものです。議員の知見と活動の集約であり、議会活動の「花形」とも言われています。

吉岡町議会では、質問・答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。



■富岡 大志 議員 9ページ

1. 工業誘致 町長のトップセールスを
2. 駅と工業団地つなぐバス路線を

■宮内 正晴 議員 13ページ

1. 幹線道路滞留解消は

■富岡 栄一 議員 10ページ

1. 産業団地の今後は

■春山 和久 議員 13ページ

1. 保育士・幼稚園教諭の処遇改善を

■藤多 ゆかり 議員 10ページ

1. 利用しやすい産後ケアを

■小池 春雄 議員 14ページ

1. 給食費の無償化を
2. リサイクル 見える形で取り組みを

■飯島 衛 議員 11ページ

1. 高齢者に対して終活の支援を
2. 自治会要望の今後の対策は

■坂田 一広 議員 15ページ

1. 工業団地分譲には大きなリスクも
2. 文化財保存活用計画の策定急げ

■小林 静弥 議員 12ページ

1. 駒寄 IC西側に理想の誘致企業は
2. 不登校の子どもの居場所づくりは

■飯塚 憲治 議員 16ページ

1. 保育園など民間工事 町の関与は
2. G I G Aスクール構想の達成度は

工業誘致 町長のトップセールスを



とみおか たいし
富岡 大志 議員

録画映像は
こちらをCHECK

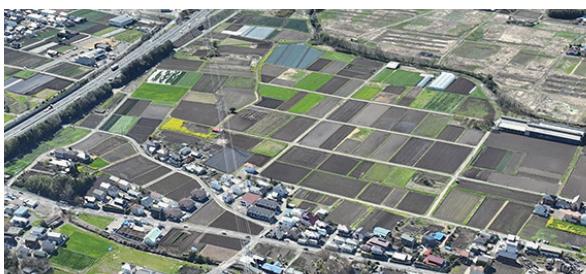
業誘致は重要な戦略。先頭に立つてトップセールスを進めたい。

問 工業系企業誘致は町の持続的発展に必須。町長によるトップセールスを進めてほしいが。

答 吉岡町が経済的に発展し、持続可能な成長を達成するために、工業系企業誘致は重要な戦略。先頭に立つてトップセールスを進めたい。

答 企業選定は、持続可能な町づくりを考慮。進出企業には長くこの地に根付いてほしいという考え方で研究・検討する。雇用創出・税収増加のほか、

問 就業・税収増や、町の活性化における連携が期待できる企業と話を進め
てほしいが。



工業系企業誘致は町の持続的発展に必須
(駒寄スマートIC 西側工業誘致エリア周辺)

答 災害が比較的起りにくく地域特性を生かし、企業などが災害などで主要業務が中断した際に、代替で機能できる施設の誘致を進めている。本町への誘致の可能性を検討したい。

問 地権者・地元住民の理解が非常に重要。しっかりと丁寧に対応してほしいが。

答 地権者の気持ちに添い、誠実に対応したい。周辺住民には、丁寧に分かりやすい情報提供を心がけたい。

問 企業誘致を進める上で、群馬総社駅西口へのアクセスが非常に重要なってくると考えるが。

答 現在前橋市で整備を進めており、令和12年度に県道前橋伊香保線バイパスまでのアクセス道路が完成予定。本町からの群馬総社駅までのアクセス性が格段に向上するため、前橋市と連携し、駅を活用した町づくりや交通政策を検討する必要がある。

辺住民には、丁寧に分かりやすい情報提供を心がけたい。企業誘致を進める上で、群馬総社駅西口へのアクセスが非常に重要になつてくると考えるが。

答 現在前橋市で整備を進めており、令和12年度に県道前橋伊香保線バイパスまでのアクセス道路が完成予定。本町からの群馬縦段に向上するため、前橋市と連携し、駅を活用した町づくりや交通政策を検討す

答 災害が比較的起りにくく地域特性を生かし、企業などが災害などで主要業務が中断した際に、代替で機能できる施設の誘致を進めている。本町への誘致の可能性を検討したい。

問 地権者・地元住民の理解が非常に重要。しっかりと丁寧に対応してほしいが。

答 地権者の気持ちに添い、誠実に対応したい。周辺住民には、丁寧に分かりやすい情報提供を心がけたい。

問 企業誘致を進める上で、群馬総社駅西口へのアクセスが非常に重要なってくると考えるが。

答 現在前橋市で整備を進めており、令和12年度に県道前橋伊香保線バイパスまでのアクセス道路が完成予定。本町からの群馬総社駅までのアクセス性が格段に向上するため、前橋市と連携し、駅を活用した町づくりや交通政策を検討する必要がある。



コミュニティーバスの運用の検討を

答 自動車以外の移動手段の確保は重要。町内の通学・通勤の実態や進出する企業の意向を考慮し検討する。

地を一なくして路線についても、できるだけ早く検討・調整を進めてほしい。また、通学の利便性も含め、高崎市「ぐるっと」のようなコミュニティーバスの運用も検討してほしいが。

自動車以外の移動手段の確保は重要。町内の通学・通勤の実態や進出する企業の意向を考慮し検討

駅と工業団地つなぐ
バス路線を
向考慮し検討



いいじま
飯島
まもる
衛 議員



録画映像は
こちらをCHECK

高齢者に対して終活の支援を

答 エンディングノートを周知したい

問 エンディングサポート
制度など終活支援が必要ではないか。

答 渋川広域の在宅医療介護連携支援センターでエンディングノートを作成しており、しっかりと周知したい。



高齢者の終活支援が必要

問 聴器よりも聞こえがよ
く検討を進めたい。

答 自治会長や地域の高齢者の人々と相談しながら検討を進めたい。

したがい。

施設計画に取り込むことができるか今後の検討課題と

年には1084万世帯へと増加し、一人暮らし世帯に占める割合は34・9%から46・5%に拡大するという

ことである。一人暮らしの高齢者、身寄りのない高齢者の支援がますます重要なと思うが、町の対策は。

問 今後の課題としたい。
答 いじも誰でも通園制度が2025年度以降に実施されるとのことだが、町の対策はどうなっているのか。

問 保育園や認定こども園のキャパシティーの問題があり、どこまで対応が可能か検討したい。

答 袋をSサイズにするのが版代などの費用がかかるため、今まで通り、中と大で運用したい。収集回数に関しては今後の収集状況・経費など総合的に考慮して検討したい。

問 認知症の高齢者数の推計は政府の発表によると、2060年には軽度認知障害と認知症の高齢者の合計が1277万人で、高齢者の2・8人に1人になるとある。予防策として、健康マージャンなど取り入れている自治体があるが、町の考えは。

問 今後の検討課題として、自治会要望の今後の対策は

して検討したい。

問 道路や側溝の整備に関して、自治会要望で出

がある。町の今後の対策は。

答 危険箇所および通学路の安全対策を優先して

いる。自治会からの要望に

関しては小型構造物の個別



側溝ふたの工事が待たれる（陣場地区内）

いとのこと。役場窓口に設置してはと思うが。

問 4月からプラスチックごみの分別回収が始まつたが、思いのほか多く出る。町民より、小さいごみ袋が欲しい、回収の回数を増やして欲しいなど、多くの要望が寄せられている。町はどのような対策を講じるのか。

問 4月からプラスチックごみの分別回収が始まつたが、思いのほか多く出る。町民より、小さいごみ袋が欲しい、回収の回数を増やして欲しいなど、多くの要望が寄せられている。町はどのような対策を講じるのか。